

***nnHEADWAY/P v5* ドキュメン トサンプル**

WORD2000 形式

(第1.0版)

2003年6月

変更履歴

版	日付	変更内容	変更箇所
1.0	2003/6/2	・ 新規作成	

目次

1. はじめに.....	1
2. 構成ファイル一覧	2
2.1. DocCntch.hwy.....	2
2.2. DocCntch_3.hwy.....	2
2.3. DocMain.hwy.....	2
3. データ構造定義一覧.....	4
3.1. DocCntch.hwy.....	4
3.2. DocCntch_3.hwy.....	6
3.3. DocMain.hwy.....	6
4. 大域変数一覧	7
4.1. DocCntch.hwy.....	7
4.2. DocCntch_3.hwy.....	7
4.3. DocMain.hwy.....	7
5. 関数一覧.....	8
5.1. DocCntch.hwy.....	8
5.2. DocCntch_3.hwy.....	8
5.3. DocMain.hwy.....	8
6. 関数仕様.....	9
6.1. DocCntch.hwy.....	9
6.2. DocCntch_3.hwy.....	9
6.3. DocMain.hwy.....	9
7. 呼び出し関係一覧	11
7.1. DocCntch.hwy.....	11
7.2. DocCntch_3.hwy.....	11
7.3. DocMain.hwy.....	11
8. 処理フロー	12
8.1. DocCntch.hwy.....	12
8.2. DocCntch_3.hwy.....	12

8.3. DocMain.hwy..... 13
(最終ページ 14)

1.はじめに

本書は、nnHEADWAY/P v5 ドキュメントサンプルのWORD2000 形式である。

[上位文書]

[関連文書]

2.構成ファイル一覧

チャートファイル名	モジュール名	関数数	全行数
DocCntch.hwy	各種データ	0	70
DocCntch_3.hwy	サブモジュール	1	48
DocMain.hwy	メインモジュール	1	27

2.1.DocCntch.hwy

チャートファイル名	DocCntch.hwy
モジュール名	各種データ
概要	データ構造定義一覧および大域変数一覧
作成	2002/3/5 Denso Create
更新	2002/3/7 Denso Create
更新	2002/6/2 Denso Create
関数数	0
行数	70

2.2.DocCntch_3.hwy

チャートファイル名	DocCntch_3.hwy
モジュール名	サブモジュール
概要	文字列を種類別にカウントする
作成	2002/3/20 Denso Create
更新	2002/3/21 Denso Create
関数数	1
行数	48

2.3.DocMain.hwy

チャートファイル名	DocMain.hwy
モジュール名	メインモジュール

概要	本タスクのメインとなるフローを実現する
作成	2002/3/10 Denso Create
更新	2002/3/11 Denso Create
関数数	1
行数	27

3.データ構造定義一覧

3.1.DocCntch.hwy

定義名	_A	
種別	構造体	
説明	データ構造定義 構造体(typedef あり)	
メンバ名	型	説明
Ax	int	AX データ
Ay	char	AY データ
Az	int	AZ データ

定義名	_B	
種別	構造体	
説明	データ構造定義 構造体(typedef なし)	
メンバ名	型	説明
Bx	int	BX データ
By	char	BY データ
Bz	int	BZ データ

定義名	_C	
種別	共用体	
説明	データ構造定義 共用体(typedef あり)	
メンバ名	型	説明
Cx	int	CX データ
Cy	double	CY データ
Cz	float	CZ データ

定義名	_D	
種別	共用体	
説明	データ構造定義 共用体(typedef なし)	
メンバ名	型	説明
Dx	int	DX データ

Dy	double	DY データ
Dz	float	DZ データ

定義名	_E	
種別	列挙子	
説明	データ構造定義 列挙子(typedef あり)	
メンバ名	型	説明
eEx		eEX データ
eEy		eEY データ
eEz		eEZ データ

定義名	_F	
種別	列挙子	
説明	データ構造定義 列挙子(typedef なし)	
メンバ名	型	説明
eFx		eFX データ
eFy		eFY データ
eFz		eFZ データ

定義名	_H	
種別	構造体	
説明	大域変数 構造体	
メンバ名	型	説明
Hx	int	HX データ
Hy	char	HY データ
Hz	int	HZ データ

定義名	_I	
種別	共用体	
説明	大域変数 共用体	
メンバ名	型	説明
Ix	int	IX データ
Iy	double	IY データ
Iz	float	IZ データ

定義名	_J	
種別	列挙子	
説明	大域変数 列挙子	
メンバ名	型	説明
eJx		eJX データ
eJy		eJY データ
eJz		eJZ データ

3.2.DocCntch_3.hwy

なし。

3.3.DocMain.hwy

なし。

4.大域変数一覧

4.1.DocCntch.hwy

変数名	型	説明	初期値
stH	_H	大域変数 構造体	{ 0,'a',0 }
unil	_I	大域変数 共用体	
eJ	_J	大域変数 列挙子	eJx
nK	int	大域変数 データ (単 純スカラ変数)	100
anL[10]	int	大域変数 配列	
gArrayM	_G	大域変数 typedef さ れた配列	{ 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0 }
stA	_A	大域変数 typedef さ れた構造体	{ 10, 'x', 5 }
stB	_B	大域変数 typedef さ れていない構造体	{ 0, 'y', 15 }

4.2.DocCntch_3.hwy

なし。

4.3.DocMain.hwy

変数名	型	説明	初期値
iCntAlpha	int	アルファベットカウ ンタ	
iCntNum	int	数字カウンタ	

5.関数一覧

5.1.DocCntch.hwy

なし。

5.2.DocCntch_3.hwy

関数名	説明
iCntChar	ファイルの中の文字数を種類別にカウントする

5.3.DocMain.hwy

関数名	説明
main	ファイルの中の文字数を種類別に出力する

6.関数仕様

6.1.DocCntch.hwy

なし。

6.2.DocCntch_3.hwy

関数名	iCntChar	
説明	ファイルの中の文字列を種類別にカウントする	
型	int	
作成	2002/3/20 Denso Create	
更新	2002/3/21 Denso Create	
更新	2002/3/25 Denso Create	
引数名	型	説明
*pszFileName	char	ファイル名
*piCntAlpha	int	アルファベットカウンタへのポインタ
*piCntNum	int	数字カウンタへのポインタ

6.3.DocMain.hwy

関数名	main	
説明	本タスクのメインとなるフローを実現する	
型	void	
作成	2002/3/10 Denso Create	
更新	2002/3/11 Denso Create	
更新	2002/3/15 Denso Create	
引数名	型	説明
argc	int	コマンド行の引数の数
*argv[]	char	引数へのポインタ配列のポ

		インタ
--	--	-----

7.呼び出し関係一覧

7.1.DocCntch.hwy

なし。

7.2.DocCntch_3.hwy

```
{  )
2  [   ファイルの中の文字数を種類別にカウントする
}  2  )   ファイルをオープンする<fopen>
)  |  )
)  2  )   エラーメッセージを出力する<printf>
)  |  )
)  2  )   ファイルから1文字読み込む<fgetc>
)  |  )
)  2  )   ファイルをクローズする<fclose>
)  }  )
```

7.3.DocMain.hwy

```
{  )
2  [   ファイルの中の文字数を種類別に出力する
}  2  [   ファイルの中の文字数を種類別にカウントする
)  |  2  )   ファイルをオープンする<fopen>
)  |  )
)  |  2  )   エラーメッセージを出力する<printf>
)  |  )
)  |  2  )   ファイルから1文字読み込む<fgetc>
)  |  )
)  |  2  )   ファイルをクローズする<fclose>
)  |  }  )
)  2  )   アルファベットカウンタを出力する<printf>
)  |  )
)  2  )   数字カウンタを出力する<printf>
)  }  )
```

8.処理フロー

8.1.DocCntch.hwy

なし。

8.2.DocCntch_3.hwy

```
{ )
0 : ファイルの中の文字数を種類別にカウントする
} ! :
) | " ) ファイル名
) | )
) | " ) アルファベットカウンタへのポインタ
) | )
) | " ) 数字カウンタへのポインタ
) | } )
) $ :
) | " ) 文字
) | )
) | " ) ファイルポインタ
) | )
) | " ) アルファベットカウンタ
) | )
) | " ) 数字カウンタ
) | } )
) 0 : 前処理
) | 2 ; ファイルをオープンする<fopen>
) | } 0 ) アルファベットカウンタへのポインタに異常値(-1)を設定する
) | | )
) | ) 0 ) 数字カウンタへのポインタに異常値(-1)を設定する
) | | )
) | ) 2 ) エラーメッセージを出力する<printf>
) | ) D ) 異常値(-1)を返す
) @ : 文字数を数える
) | 2 ; ファイルから1文字読み込む<fgetc>
) | | C ) (ファイルの終わり)
) | | 3 ( 種類別に数える
) | | 8 5 (文字が'a'から'z'の範囲内である)
) | | | 0 ) アルファベットカウンタをカウントアップする
```



```

) | | | } )
) | | 8 5 (文字が'A'から'Z'の範囲内である)
) | | 0 ) アルファベットカウンタをカウントアップする
) | | } )
) | | 8 5 (文字が'0'から'9'の範囲内である)
) | | 0 ) 数字カウンタをカウントアップする
) | | } )
) | | 6 7
) | | } )
) | | } )
) | | } )
) 0 : 後処理
) | 2 ) ファイルをクローズする<fclose>
) | | )
) | 0 ) アルファベットカウンタへのポインタにアルファベットカウンタの値を設定する
) | | )
) | 0 ) 数字カウンタへのポインタに数字カウンタの値を設定する
) | | )
) 0 ) 正常値0を返す
) | | )
) | | )

```

8.3.DocMain.hwy

```

{ )
0 : ファイルの中の文字数を種類別に出力する
} ! :
) | " ) コマンド行の引数の数
) | | )
) | " ) 引数へのポインタ配列のポインタ
) | | } )
) | $ :
) | " ) ファイル名
) | | )
) | " ) 文字数カウンタ関数の戻り値
) | | } )
) 0 : 前処理
) | 0 ) カウンタ変数の初期化
) | | )
) | 0 ) コマンドの引数からファイル名を得る
) | | } )
) 2 ) ファイルの中の文字数を種類別にカウントする
) | | )
) 3 ( 文字数カウンタ関数の戻り値判定
) | } 8 5 (正常終了)
) | | 0 : 文字数を出力する
) | | )

```

```
) ) | } 2 ) アルファベットカウンタを出力する<printf>
) ) | ) | )
) ) | ) 2 ) 数字カウンタを出力する<printf>
) ) | ) } )
) ) 6 7
) ) ) } )
```

以上